

拠点名 : みやざき農畜産共同研究拠点

全体構想： 本拠点では、本県の基幹産業である農林水産業のうち、その産出額の約6割を占める畜産分野において、地元大学や公設試験研究機関などで蓄積された研究ポテンシャルや食料に関する将来への課題・可能性を踏まえた、産学官連携による新たな研究開発を実施し、畜産業のさらなる振興を図る。

期待される地域活性化

畜産業における家畜の増体・繁殖率の向上、肉質改善技術の進展により畜産の生産性が向上することで、安定した経営により所得の向上が図られるとともに、平成22年に本県で発生した口蹄疫からの復興に大きく貢献するほか、今後の中国をはじめとする東アジア地域をターゲットとした牛肉など本県農畜産物の輸出強化において期待の大きい取り組みである。

主な共同研究開発課題

本拠点事業では、畜産の生産効率の向上による畜産業のさらなる振興を図るため、次の共同研究を行う。

- 家畜の増体、繁殖率向上に関する研究
 - ・牛の分娩間隔短縮のための繁殖技術の開発・繁殖管理の効率化と繁殖障害診断のための技術の開発
- 家畜用サプリメントおよび肉質評価法の開発
 - ・大動物用CTによる生前肉質の評価法の開発・家畜用サプリメント投与による増体や肉質改良への影響評価
- 機能性飼料を用いた健康な家畜飼育技術に関する研究
 - ・乳牛の乳量を増加させるための飼料添加物の開発・和牛の先天性疾患や代謝性疾患に対する対策の開発

提案機関： 官：宮崎県
学：宮崎大学
産：J A 宮崎経済連

参画機関： 社団法人宮崎県家畜改良事業団、宮崎県農業共済組合連合会

運営体制： 事業運営委員会（予定）

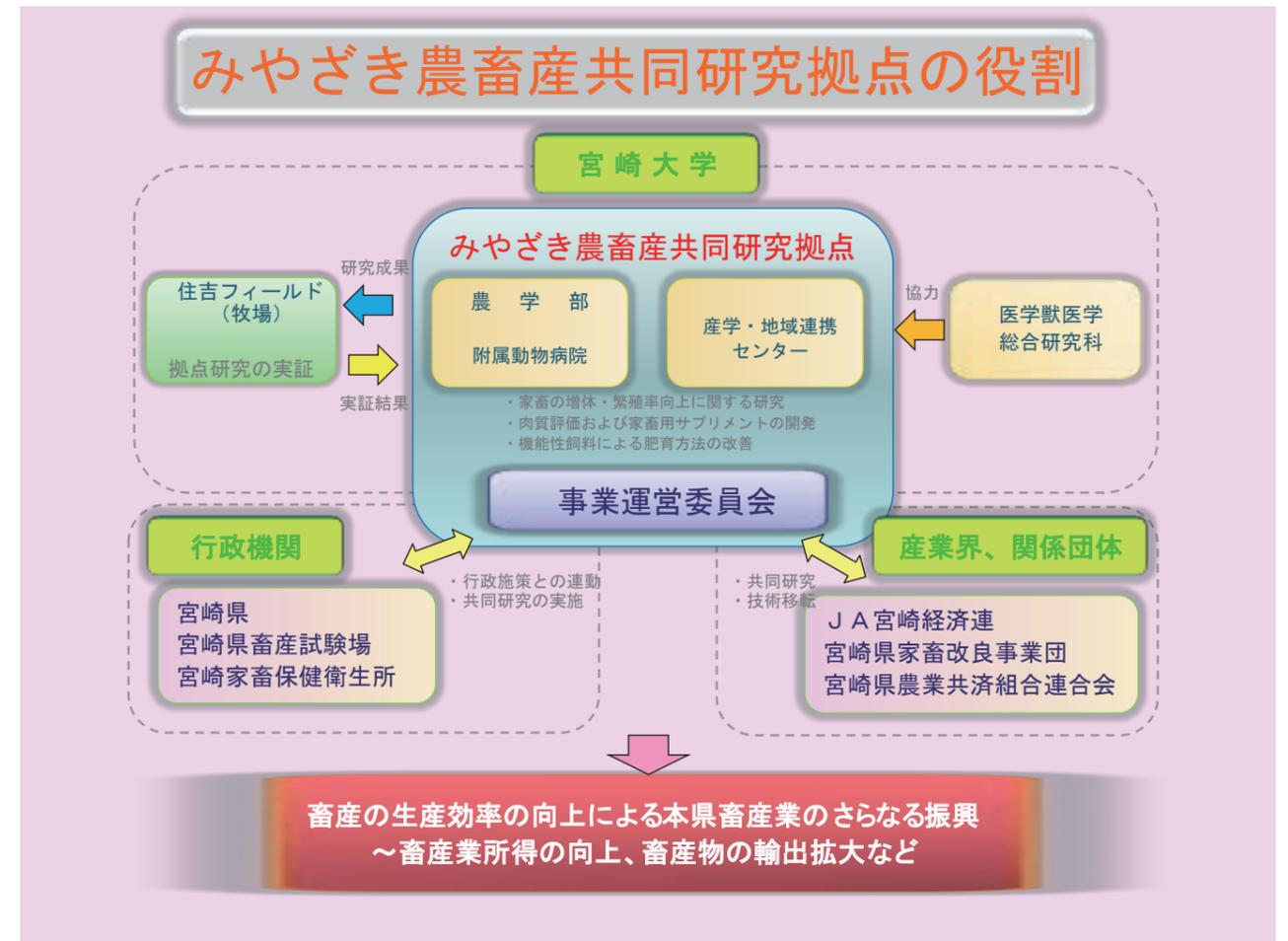
委員長 堀井洋一郎（宮崎大学産学・地域連携センター長）

委員 河野博（J A 宮崎経済連 畜産部長） 吉牟田健一（社団法人宮崎県家畜改良事業団 事業部長）
大和田孝二（宮崎県農業共済組合連合会 リスク管理指導センター所長） 水井義武（宮崎大学研究国際部長）
浅沼武敏（宮崎大学農学部獣医学科 教授） 村上昇（宮崎大学農学部獣医学科 教授）
池田正浩（宮崎大学農学部獣医学科 教授） 茂雄二（宮崎県県民政策部総合政策課 課長）
郡司行敏（宮崎県農政水産部農政企画課 課長）
児玉州男（宮崎県農政水産部畜産・口蹄疫復興対策局畜産課 課長） 工藤寛（宮崎家畜保健衛生所 所長）
税田緑（宮崎県畜産試験場 場長）

拠点事務局 宮崎大学産学・地域連携センター
担当 鈴木
宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地
Tel.0985-58-4017
メール sangaku@of.miyazaki-u.ac.jp

拠点設置場所
拠点1：宮崎大学農学部附属動物病院
宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地
Tel.0985-58-7286
拠点2：宮崎大学産学・地域連携センター 機器分析支援施設
宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地
Tel.0985-58-2868

みやざき農畜産共同研究拠点の役割



大動物（家畜）CTシステム（マルチスライスCTスキャナ）
コンピュータ断層撮影装置【全体】

同
制御室

ライフサイエンス

ライフサイエンス